

介護人材にかかる需給推計と介護人材確保に向けた取組みについて

国の介護人材にかかる需給推計

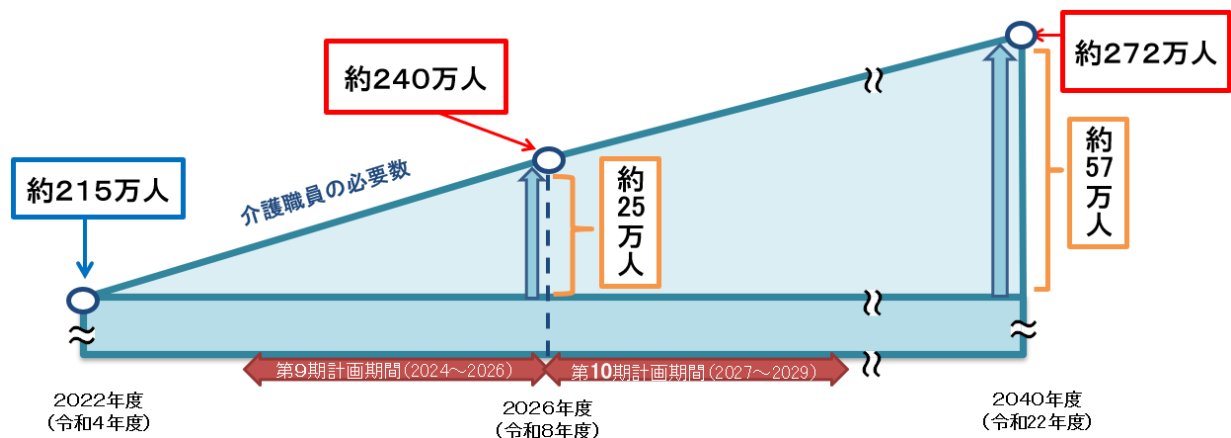
2024 年 7 月 12 日、厚生労働省は「第9期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数について」を公表しました。

第 9 期介護保険事業計画の介護サービス見込み量等に基づき、都道府県が推計した介護職員の必要数を見ると、

2026 年度には約240万人(2022 年度比+約25万人(6.3 万人/年))

2040 年度には約272万人(2022 年度比+約57万人(3.2 万人/年))

の介護職員を確保する必要があると見込まれています。



(厚生労働省「第 9 期介護保険事業計画に基づく介護人材の必要数について(令和 6 年 7 月 12 日)」別紙1より)

町田市における介護人材の充足状況と介護人材確保の取組み

同様に東京都が行った推計では、2026 年度には約 28,200 人、2040 年度には約 73,500 人の介護人材が不足する見込みです。この推計を基に、町田市における介護人材の充足状況を推計したところ、2026 年度には約 1,000 人、2040 年度には約 2,700 人の介護人材が不足する見込みです。

そのため、中長期的な展望のもと、介護人材の更なる確保を目指し、各種研修や面接会等を引き続き開催することに加え、介護の仕事の魅力発信を行うほか、中核となる専門人材の育成・定着に重点的に取り組んでまいります。